（別紙4（2））

事業所名　グループホーム　実夢青木

作成日：　平成25年　9月　25日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	家族のほかにも地域から多様な参加を得て隔月開催しています。活動報告に対する質疑も活発で、防災に関する積極的な意見も書面で視認しました。今後は新たに消防署にも声をかけ具体的な避難方法など学びたい。	家族の出席が限られているため、議事録を家族に配布し、関心の高まりとともに家族が出席する機会を増やしていきたい。	議事録を開催月の次の月初めに送付して家族の関心を高め、声掛けを積極的に行い出席してもらう機会を高める。	1ヶ月
2	35	様々な想定で行い、また地域リーダーの同席を得て意見ももらえています。簡易トイレやヘルメットも整い、消防署の講習会で搬送方法等を学び、勉強会で職員共有を図っています。	本年度は管理者等2名が無線の資格を取得する予定ですので、地域の避難所としての機能も視野にいれた取組を進めていきます。	無線基地を設置し災害時に地域に情報発信所としての役割と避難場としての機能を持つように取り組む。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。